



# 2025 通信



## ゆいきっず講座 開催のお知らせ

### トイレトレーニングについて

トイレを始めるタイミングは？方法や手順は？  
 トイレトレーニングについてのアレコレを、  
 保健師さんにお話しいただきます。  
 そろそろ始める予定の方や、  
 お悩みがある方もぜひご参加ください★

日時	2025年7月9日(水) 10時~11時
講師	飯田市 保健課 保健師
場所	橋南公民館 会議室3 (りんご庁舎3F)
対象	市内在住、就学前のお子さんとその保護者
定員	約10組 ※要予約

トイレの  
 予約は  
 コチラから



### ママのためのヨガ

◎託児あり◎

風越山を眺めながらリフレッシュ！  
 大人気のヨガで身体を動かして  
 心をスッキリさせましょう♪  
 水分、ヨガマット or バスタオル  
 を持参していただき、  
 動きやすい服装でお越しください。

※講座の予約と託児の予約は別となっております。  
 託児を利用される場合は、**講座を予約後に**  
 託児の予約してください。

日時	2025年7月18日(金) 10時~11時
講師	森下 晏希 先生
場所	橋南公民館 会議室1・2 (りんご庁舎3F)
対象	市内在住、就学前のお子さんを持つお母さん
定員	約6~8組 ※要予約

①講座予約



②託児予約  
 (利用されたい方)



#### 『ながの電子申請サービス』での予約について

- 当日キャンセルの場合は電話にてご連絡ください。
- 予約が満員になった場合は入力できません。キャンセルが出た際は入力ができるようになります。

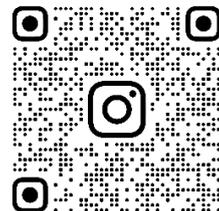
#### ヨガ 託児について

会場：橋南公民館 会議室4  
 持ち物：水分補給できるもの(マグに名前シール)  
 着替え・ビニール袋  
 ※託児の人数は、限りがございます。



飯田市本町1-15 りんご庁舎2階 電話：0265-22-4511  
 (内線：ゆいきっず広場・講座…5349/子育てに関する相談…5343)  
 ○ゆいきっず広場…火曜日を除く各曜日に開館  
 ○子育て相談窓口…平日(月~金曜日) 8:30~17:15  
 ※駐車場は2時間無料(以降30分ごとに100円)

0歳~就学前のお子さん  
 (保護者同伴)  
 利用料無料・予約必要なし



IIDA\_YUIKIDS



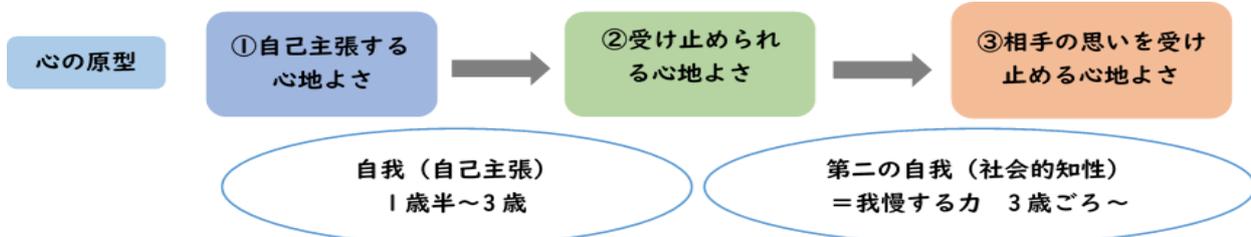


# イヤイヤ期のこと



## 1 イヤイヤ期=独立期

イヤイヤ期では、自我が芽生え、自立につながっていきます。  
たくさんの思いや要求が芽生えるけれど、まだうまく言葉にできないので動作で表現します。  
人間として生きていくための「心」の構造を獲得する大切な時期です。



## 2 こどもへのかかわり

イヤイヤ期に対するかかわりは、第二の自我（我慢する力）が形成されるための土台作りです。  
【受け止めて、切り返す】【受け止めて、意味づけし直す】のが大切です。

- ×こどもの言いなりになる
- ◎こどもの要求を言葉で意味づけし直し、行動の背後にある願いへ理解を示す

**ステップ1 こどもの「イヤ！」の気持ちを言語化**  
イヤだという気持ちを言葉にして返してあげましょう。  
★イヤイヤ期のこどもにとっては、今の状態を言語化してもらうことに意味があります。

**ステップ2 選択肢を提示して選ばせる**  
少し落ち着いたところを見計らって、「どっちがいい?」「どっちからする?と選択肢や順番を選んでもらいます。★自分で選んだ満足感も手伝って、気持ちを切り替えやすくなります。

**ステップ3 親子で気持ちを切り替える**  
どうしようもない時は、親子でイライラするより、外に出て環境を変えたり水を飲んで一息ついたりして、切り替えるきっかけを作りましょう。親が諦めるという切り替えも大切です。



## 3 かかわりのヒント

言葉がまだ少ない時期は	言葉でやりとりできるようになったら
<ul style="list-style-type: none"> <li>●危険なものは片付けておくなど、安全に探究心を満たして遊べる環境づくり</li> <li>●気を逸らす作戦 例:「あれなんだろう?」と別のものに誘導。「くすぐっちゃうぞ~」など遊びながら上手に気持ちを逸らす</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●事前の予告と約束 例:「もうすぐ帰るよ」「あと3回でおわりね」「買い物でお菓子は買わない(または1個まで)」など</li> <li>●次の楽しみを示す 例:「帰ったら〇〇しようね」</li> <li>●プライドをくすぐる 例:「これができたらかっこいいね!」など</li> </ul>

泣いても騒いでも、抱きかかえて連れ出すことが必要な場面もあります。  
親が譲らないポイントを、こどもも経験の中でわかっていくようになります。  
イヤイヤ期はうまくいかないのが当たり前。ご自身の気分転換を大切にしてください。

